

エフセキュアの設定で JINDAI メールを受信できなくなる場合は

エフセキュアにはメールソフトがメールサーバと送受信を行うたびにメール添付ファイルにウイルス感染の脅威がないかスキャンする機能があります。

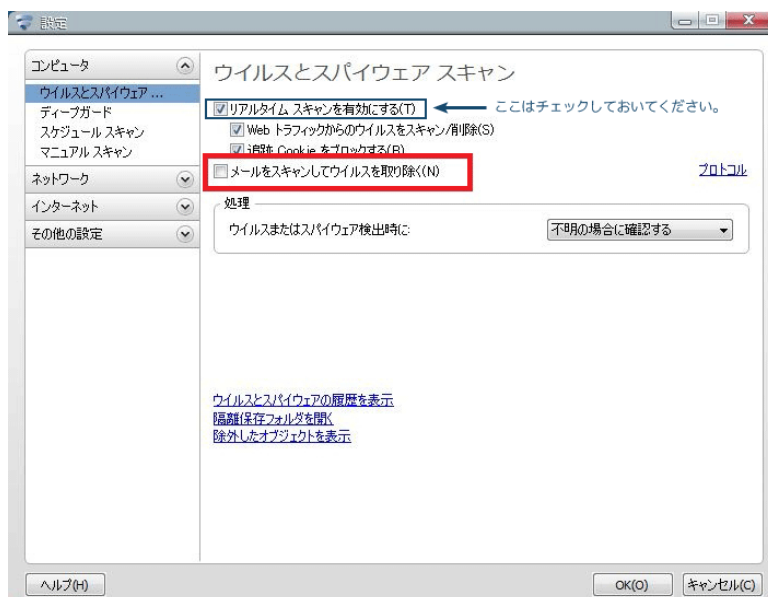
しかし、本機能は JINDAI メールなどの TLS/SSL を利用したメールには対応しておりません。(※1)

TLS/SSL を利用したメールに対し本機能を設定しますと、エフセキュアにてメールの送受信がブロックされます。そのような場合は次の手順で設定を見直していただきますようお願いいたします。

1. プログラムメニューやタスクトレイからエフセキュアを起動します。
2. エフセキュアのメニューにて「設定」を選択



3. 「設定」画面の「ウイルスとスパイウェア スキャン」ページにて、「メールをスキャンしてウイルスを取り除く」のチェックを外してください。



JINDAI メールが利用している Office365 Exchange では、メールサーバにてスパム対策、ウイルス対策がされています。

また、ユーザの PC ではメール受信時にスキャンは実行されなくなりますが、リアルタイムスキャンを有効にしている場合バックグラウンドでスキャンが動いていますので、ウイルス等の脅威は検知できます。

※1 TLS/SSL は証明書を利用した通信暗号方式であり、なりすましや改ざんを防止できる一方で、アプリケーションレベルでは通信内容は確認できないため、スキャンができません。